بِسْمِ اللَّهِ الرَّحْمَنِ الرَّحِيمِ

イスラームの英雄

第 24 巻

ベルケ・ハン

イスラームに入ったモンゴルのハン — クルアーン、真正なハディース、歴史書に基づいて

إِنَّمَا ٱلْمُؤْمِنُونَ إِخْوَةٌ فَأَصْلِحُواْ بَيْنَ أَخَوَيْكُمْ ۚ وَٱتَّقُواْ ٱللَّهَ لَعَلَّكُمْ تُرْحَمُونَ ﴿١٠﴾

「信者たちは兄弟である。だからあなたがたは兄弟の間の融和を図り，アッラーを畏れなさい。必ずあなたがたは慈悲にあずかるのである。」

部屋章 49:10

HJ CHE ALIM HJ CHE HARON

quranscience.my | facebook.com/QuranScienceMY

quranscience.my で無料のデジタル版を読むには、こちらをスキャンしてください

© 2026 年 / 1448 AH quranscience.my — 無料の本。販売はできません。

謝辞

民族や血筋が何であれ、信者たちを兄弟とされたアッラーに讃えあれ。私たちの主、預言者ムハンマド ﷺ と、その家族と教友たち、そして善をもってその道に従った人々、とりわけイスラームに入ったモンゴルのハン、ベルケ・ハンに祝福と平安あれ。

この本を、最愛の妻

ザハラ・モハマド・ラティフ；

愛する子どもたち、

ムハンマド・ハフィズ、ヌール・ハズワニ、アブドゥル・ハキム、ヌール・ヒダヤ、ノル・アキラ、ノル・アティカ；

そして義理の子どもたち、

ファジラ、マレク、ハニン、ファイリザル、フィルワンに捧げます。

『イスラームの英雄』第 24 巻は、ベルケ・ハンの生涯を語ります。イスラームに入り、ジョチ・ウルス（キプチャク・ハン国）のハンとなり、バグダードの破壊に怒り、いとこのフレグと戦い、エジプトのスルタン・バイバルスと同盟を結んだチンギス・ハンの孫です。彼の軍の不正や、戦いの背後にあった現世の利害も含め、その物語は典拠について正直に語られています。この知識が「役に立つ知識（イルムン・ユンタファウ・ビヒ）」となりますように。

この電子書籍の表紙について

この電子書籍の表紙には、人間や動物は描かれていません。描かれているのは日の出の*ヴォルガ川*のほとりの*キプチャク草原*で、風に揺れる金色の草、野の花、そして柔らかな夜明けの空が見えます。

川岸には白いフェルトの*丸い天幕（ゲル）*が立ち、その屋根から細い煙が立ちのぼっています——モンゴルとトルコの遊牧民の住まいです。地面には、ハンの権威の象徴である馬の毛の*トゥグ（旗）*が立てられています。

川の向こう岸には、朝もやの中に*トルコ石色のドーム*と*ミナレット*をもつ*町*が見えます。ベルケの時代にモスクが建てられ始めた、ジョチ・ウルスの都*サライ*を思い起こさせます。

下部の*濃紺の帯*は*細い金色の線*で縁取られ、著者名が記されています。『イスラームの英雄』のすべての表紙をそろえるため、第 1 巻から第 23 巻と同じデザインです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

目次

ベルケ・ハン 5
1. ベルケ・ハンとは誰か 6
2. チンギス・ハンの孫 7
3. ジョチ・ウルスとサライの町 8
4. イスラームに入る 9
5. ベルケの陣営の学者たち 12
6. ジョチ・ウルスのハンとなる 14
7. バグダードとベルケの怒り 15
8. 宗教、牧草地、そして意図 17
9. テレク川の戦い 19
10. バイバルスとの同盟 20
11. モンゴル、トルコ、アラブ——一つのウンマ 22
12. 西方への遠征 23
13. 公正と信教の自由 24
14. クラ川のほとりでの死 26
15. ベルケの後——ジョチ・ウルスのイスラーム 27
16. 検討すべき物語と数字 28
17. ベルケの物語の典拠 29
18. 人物・場所・年表 31
19. ベルケ・ハンについてのよくある質問 33
20. 教訓と結び 35
参考文献 36
支援と寄付 37

色の見方：緑の枠 = クルアーンの節；金色の枠 = ハディース；茶色の枠 = スィーラの注（スィーラ書の伝承）；青い表 = 比較。

ベルケ・ハン

モンゴル軍がブハラからバグダードまでイスラームの町々を破壊していた時代に、思いがけないことが起こりました。チンギス・ハン自身の孫がイスラームに入ったのです。その名は***ベルケ・ハン***。ジョチの息子、バトゥ・ハンの弟で、のちにヴォルガ川から黒海に至るキプチャク草原の***ジョチ・ウルス***（キプチャク・ハン国、「黄金のオルド」）のハンとなりました。

いとこのフレグがヒジュラ暦 656 年（西暦 1258 年）にバグダードを破壊してカリフを殺すと、ベルケは怒り、ムスリムの血の報いを求めると誓いました。彼はカフカースでフレグと戦い、エジプトのスルタン・バイバルスと同盟を結び、イスラームを自らの国の一部とした最初のモンゴルのハンとなりました。

この電子書籍は『***イスラームの英雄***』シリーズの第 24 巻です。ベルケの物語は歴史書、とりわけ彼の生前に書かれたジューズジャーニーの『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、そしてイブン・アブドゥッザーヒルやマクリーズィーなどのマムルーク朝の史料に由来します。すべての物語の典拠と等級を――彼のもとのモンゴル軍が行った破壊や、戦いの背後にあった政治的な利害のような快くない事柄も含めて――正直に示し、その教訓はクルアーンと真正なハディースに基づいています。

ベルケの物語は、当時のムスリムが最も恐れた民の王子の心に、イスラームの光がどのように入ったかの物語です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ベルケ・ハンとは誰か

彼は*チンギス・ハンの子ジョチの子ベルケ*で、ヒジュラ暦604年（西暦1207/1208年）ごろに生まれました。父ジョチはチンギス・ハンの長男で、兄の*バトゥ・ハン*は、のちにジョチ・ウルス（黄金のオルド）として知られる国を築きました。マムルーク朝とアラブの史料は彼を*バラカ・ハン*（بركة خان）と呼んでいます。

ベルケはヒジュラ暦655年から665年（西暦1257〜1266/1267年）までジョチ・ウルスのハンとして統治しました。大きな国をムスリムとして治めた最初のモンゴルのハンとして知られています。

名前と称号

名前・称号	説明
ベルケ	モンゴル・トルコ語の名前で、「堅固な」「強い」を意味するといわれる
バラカ・ハン	マムルーク朝の史料におけるアラビア語の呼び名
ハン	モンゴルとトルコの君主の称号
ジョチ・ウルス	ジョチの子孫の国。黄金のオルドとも呼ばれる
黄金のオルド	のちにロシアや西洋の歴史家がつけた名前

教訓

アッラーの導きは一つの民族や血筋に限られません。イスラームに最も害を与えた者の孫にさえ届きうるのです。

© 2026年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

チンギス・ハンの孫

歴史の注：西方遠征

ヒジュラ暦 633〜639 年（西暦 1236〜1242 年）、バトゥ率いるモンゴル軍はキプチャク草原、ヴォルガ・ブルガール、ルーシの町々、ポーランド、ハンガリーを攻めました。ラシードゥッディーンによれば、ベルケはこの遠征、とくにキプチャクの諸部族との戦いに加わりました。

この遠征は大きな破壊をもたらしました。町々は焼かれ、多くの人々が殺され、または捕らえられました。捕らえられたキプチャクの子どもたちの多くは奴隷として売られ、その一部は――同じころのバイバルス自身を含め――マムルークとしてエジプトに渡りました。このことはここに正直に記します。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：
ラシードゥッディーン『集史』；ジューズジャーニー『ナースィル史話』。

教訓

人の過去がその最期を決めるのではありません。かつて敵の列にいた者が、ウンマの守り手となることもあるのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ジョチ・ウルスとサライの町

歴史の注：草原の国

バトゥはヴォルガ川下流に都*サライ*を築きました。この国はイルティシュ川からドナウ川までの草原を支配し、ルーシの諸公国から貢納を受けていました。また中央アジア、黒海、エジプトを結ぶ交易路も押さえていました。

ベルケにはヴォルガ川と北カフカースのあいだの土地が与えられました。ホラズムやブハラからのムスリム商人の隊商が彼の領地を通り、彼らを通じてイスラームはモンゴルの人々のあいだにより知られるようになりました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：
ラシードゥッディーン『集史』；ジューズジャーニー『ナースィル史話』。

教訓

誠実な商いは、しばしば宣教の道を開きます。多くの人々が、ムスリム商人の人柄を通じてイスラームを知りました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版

イスラームに入る

歴史の注：ヒジュラ暦 650 年ごろのブハラ

ベルケがどのようにイスラームに入ったかについて、史料は一致していません。ベルケの存命中にデリーで書いたジューズジャーニーは、彼が幼いころからムスリムとして育ったと述べています。ラシードゥッディーンは、ベルケがブハラからの隊商に出会い、二人の商人にその宗教について尋ね、そしてイスラームに入ったと伝えています。

最も有名な伝えによれば、ベルケはヒジュラ暦 650 年（西暦 1252 年）ごろ、ナジュムッディーン・クブラーの弟子であるブハラのスーフィー学者***シャイフ・サイフッディーン・バーハルズィー***を通じてイスラームに入りました。ベルケは彼に会うためにブハラを訪れ、弟のトカ・テムルも彼とともにイスラームに入ったと伝えられています。

伝承の等級：ベルケの入信は歴史的に確かですが、その経緯と正確な年は異なって伝えられています。

参照：

ジューズジャーニー『ナースィル史話』；ラシードゥッディーン『集史』；ジャマール・カルシー『スラーフ補遺』。

アッラーの使徒 ﷺ がアムル・ブン・アル＝アースに言われたように、イスラームはそれ以前のものを打ち消します。

ハディース — 『サヒーフ・ムスリム』第 121 番

حَدَّثَنَا مُحَمَّدُ بْنُ الْمُثَنَّى الْعَنَزِيُّ، وَأَبُو مَعْنٍ الرَّقَاشِيُّ وَإِسْحَاقُ بْنُ مَنْصُورٍ كُلُّهُمْ عَنْ أَبِي عَاصِمٍ، - وَاللَّفْظُ لاِبْنِ الْمُثَنَّى - حَدَّثَنَا الضَّحَّاكُ، - يَعْنِي أَبَا عَاصِمٍ - قَالَ أَخْبَرَنَا حَيْوَةُ بْنُ شُرَيْحٍ، قَالَ حَدَّثَنِي يَزِيدُ بْنُ أَبِي حَبِيبٍ، عَنِ ابْنِ شَمَاسَةَ الْمَهْرِيِّ، قَالَ حَضَرْنَا عَمْرَو بْنَ الْعَاصِ وَهُوَ فِي سِيَاقَةِ الْمَوْتِ . فَبَكَى طَوِيلاً وَحَوَّلَ وَجْهَهُ إِلَى الْجِدَارِ فَجَعَلَ ابْنُهُ يَقُولُ يَا أَبَتَاهُ أَمَا بَشَّرَكَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم بِكَذَا أَمَا بَشَّرَكَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم بِكَذَا قَالَ فَأَقْبَلَ بِوَجْهِهِ . فَقَالَ إِنَّ أَفْضَلَ مَا نُعِدُّ شَهَادَةُ أَنْ لاَ إِلَهَ إِلاَّ اللَّهُ وَأَنَّ مُحَمَّدًا

رَسُولُ اللَّهِ إِنِّي قَدْ كُنْتُ عَلَى أَطْبَاقٍ ثَلاَثٍ لَقَدْ رَأَيْتُنِي وَمَا أَحَدٌ أَشَدَّ بُغْضًا لِرَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم مِنِّي وَلاَ أَحَبَّ إِلَىَّ أَنْ أَكُونَ قَدِ اسْتَمْكَنْتُ مِنْهُ فَقَتَلْتُهُ فَلَوْ مُتُّ عَلَى تِلْكَ الْحَالِ لَكُنْتُ مِنْ أَهْلِ النَّارِ فَلَمَّا جَعَلَ اللَّهُ الإِسْلاَمَ فِي قَلْبِي أَتَيْتُ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم فَقُلْتُ ابْسُطْ يَمِينَكَ فَلأُبَايِعْكَ . فَبَسَطَ يَمِينَهُ - قَالَ - فَقَبَضْتُ يَدِي . قَالَ " مَا لَكَ يَا عَمْرُو " . قَالَ قُلْتُ أَرَدْتُ أَنْ أَشْتَرِطَ . قَالَ " تَشْتَرِطُ بِمَاذَا " . قُلْتُ أَنْ يُغْفَرَ لِي . قَالَ " أَمَا عَلِمْتَ أَنَّ الإِسْلاَمَ يَهْدِمُ مَا كَانَ قَبْلَهُ وَأَنَّ الْهِجْرَةَ تَهْدِمُ مَا كَانَ قَبْلَهَا وَأَنَّ الْحَجَّ يَهْدِمُ مَا كَانَ قَبْلَهُ " . وَمَا كَانَ أَحَدٌ أَحَبَّ إِلَىَّ مِنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم وَلاَ أَجَلَّ فِي عَيْنِي مِنْهُ وَمَا كُنْتُ أُطِيقُ أَنْ أَمْلأَ عَيْنَىَّ مِنْهُ إِجْلاَلاً لَهُ وَلَوْ سُئِلْتُ أَنْ أَصِفَهُ مَا أَطَقْتُ لأَنِّي لَمْ أَكُنْ أَمْلأُ عَيْنَىَّ مِنْهُ وَلَوْ مُتُّ عَلَى تِلْكَ الْحَالِ لَرَجَوْتُ أَنْ أَكُونَ مِنْ أَهْلِ الْجَنَّةِ ثُمَّ وَلِينَا أَشْيَاءَ مَا أَدْرِي مَا حَالِي فِيهَا فَإِذَا أَنَا مُتُّ فَلاَ تَصْحَبْنِي نَائِحَةٌ وَلاَ نَارٌ فَإِذَا دَفَنْتُمُونِي فَشُنُّوا عَلَىَّ التُّرَابَ شَنًّا ثُمَّ أَقِيمُوا حَوْلَ قَبْرِي قَدْرَ مَا تُنْحَرُ جَزُورٌ وَيُقْسَمُ لَحْمُهَا حَتَّى أَسْتَأْنِسَ بِكُمْ وَأَنْظُرَ مَاذَا أُرَاجِعُ بِهِ رُسُلَ رَبِّي .

訳：

イブン・シャマーサ・アル＝マフリーは言った。私たちはアムル・ブン・アル＝アースが臨終のときに彼を訪ねた。彼は長いあいだ泣き、顔を壁に向けた。息子が言った。「父上、アッラーの使徒 ﷺ はあなたにこれこれの吉報を与えられたではありませんか。」すると彼は顔をこちらに向けて言った。「私たちが用意できる最良の備えは、アッラーのほかに神はなく、ムハンマドはアッラーの使徒であるという証言である。私は三つの状態を経てきた。かつて私は、私ほどアッラーの使徒 ﷺ を憎む者はなく、彼を捕らえて殺すことほど望むことはない、という状態にあった。もしその状態で死んでいたら、私は火獄の住人だっただろう。*アッラーが私の心にイスラームを置かれたとき、私は預言者 ﷺ のもとへ行き、『右手を差し出してください。あなたに忠誠を誓います』と言った。彼は右手を差し出されたが、私は手を引っ込めた。彼は『どうしたのか、アムルよ』と言われた。私は『条件をつけたいのです』と言った。彼は『何を条件にするのか』と言われた。私は『私が赦されることです』と言った。彼は言われた。『あなたは知らないのか。イスラームはそれ以前のものを打ち消し、ヒジュラはそれ以*

前のものを打ち消し、ハッジはそれ以前のものを打ち消すことを。』 それからというもの、アッラーの使徒 ﷺ ほど私にとって愛しい人はなく、私の目に彼ほど尊い人はいなかった。彼への畏敬のあまり、私は彼を目いっぱい見つめることができなかった。もし彼の姿を描写してくれと頼まれても、私にはできない。一度も彼を目いっぱい見つめたことがないからだ。もしその状態で死んでいたら、私は楽園の住人であることを望めただろう。その後、私たちはさまざまな事柄を担ったが、それらの中で自分がどうであったのか分からない。私が死んだら、泣き女も火も伴わせないでほしい。私を埋葬したら、土を静かにかけ、ラクダを屠ってその肉を分けるほどの間、私の墓のまわりにとどまってほしい。あなたがたがいることで心を安らげ、主の使いたちに何と答えるかを見定められるように。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ムハンマド・ブン・アル＝ムサンナー・アル＝アナズィー ← アブー・マウン・アッ＝ラカーシー ← イスハーク・ブン・マンスール ← アブー・アースィム・アッ＝ダッハーク ← ハイワ・ブン・シュライフ ← ヤズィード・ブン・アビー・ハビーブ ← イブン・シャマーサ・アル＝マフリー ← アムル・ブン・アル＝アース رضي الله عنه。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』信仰の書、「イスラームはそれ以前のものを打ち消す」の章、ハディース番号 121。

等級： サヒーフ（真正）— 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： sunnah.com/muslim:121

教訓

イスラームの門は常に開かれています。誠実にそこに入る者は、新しい頁を始めるのです。

ベルケの陣営の学者たち

歴史の注：イマーム、ムアッズィン、知識の集い

ジューズジャーニーは、ベルケの陣営には多くの学者、イマーム、ムアッズィン（礼拝の呼びかけ人）がいて、彼が学者を敬い、その助言に耳を傾けたと伝えています。彼の貴族や兵士の多くもイスラームに入り、彼の集まりでは酒が飲まれなかったと伝えられています。

ベルケはまた、ブハラのシャイフ・サイフッディーン・バーハルズィーやホラズムの学者たちとのつながりを保ちました。サライではモスクが建てられ始め、彼の時代に鋳造された貨幣にはアラビア文字が刻まれました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ジューズジャーニー『ナースィル史話』；ラシードゥッディーン『集史』。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

宗教の理解は、アッラーがその人に望まれる善のしるしです。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 71 番

حَدَّثَنَا سَعِيدُ بْنُ عُفَيْرٍ، قَالَ حَدَّثَنَا ابْنُ وَهْبٍ، عَنْ يُونُسَ، عَنِ ابْنِ شِهَابٍ، قَالَ قَالَ حُمَيْدُ بْنُ عَبْدِ الرَّحْمَنِ سَمِعْتُ مُعَاوِيَةَ، خَطِيبًا يَقُولُ سَمِعْتُ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم يَقُولُ " مَنْ يُرِدِ اللَّهُ بِهِ خَيْرًا يُفَقِّهْهُ فِي الدِّينِ، وَإِنَّمَا أَنَا قَاسِمٌ وَاللَّهُ يُعْطِي، وَلَنْ تَزَالَ هَذِهِ الأُمَّةُ قَائِمَةً عَلَى أَمْرِ اللَّهِ لاَ يَضُرُّهُمْ مَنْ خَالَفَهُمْ حَتَّى يَأْتِيَ أَمْرُ اللَّهِ ".

訳：

フマイド・ブン・アブドゥッラフマーンは言いました。私はムアーウィヤが説教でこう言うのを聞いた。私は預言者 ﷺ がこう言われるのを聞いた。 ***「アッラーが善を望まれる者には、宗教の理解をお与えになる。*** 私は分配する者にすぎず、与えるのはアッラーである。このウンマはアッラーの命令の上に立ち続け、アッラーの命令が来るまで、彼らに背く者も彼らを害することはできない。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：サイード・ブン・ウファイル ← アブドゥッラー・ブン・ワハブ ← ユーヌス・ブン・ヤズィード ← イブン・シハーブ・ズフリー ← フマイド・ブン・アブドゥッラフマーン ← ムアーウィヤ・ブン・アビー・スフヤーン رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』知識の書、第 71 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:71

教訓

イスラームに入ったばかりの指導者には、そばに学者が必要です。知識は信仰を堅くし、統治を正しい方向へ導きます。

ジョチ・ウルスのハンとなる

歴史の注：ヒジュラ暦 655 年

バトゥ・ハンはヒジュラ暦 653 年（西暦 1255 年）ごろに亡くなりました。キリスト教徒だったといわれる息子サルタクが後継者に任じられましたが、モンゴリアからの帰途、まもなく亡くなりました。その後、バトゥの未亡人の後見のもとで子どものウラクチが任じられましたが、彼もすぐに亡くなりました。

ヒジュラ暦 655 年（西暦 1257 年）、ベルケはジョチ・ウルスのハンとなりました。一部のルーシとアルメニアの史料はベルケがサルタクを毒殺したと非難していますが、この非難は確かめられず、ここでは噂として正直に記します。

伝承の等級： ベルケの即位は歴史的に確かですが、サルタク毒殺の非難は確かではありません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；ジューズジャーニー『ナースィル史話』；アルメニアの史料。

教訓

権力には重い責任が伴います。正直な歴史は証拠なしに非難せず、疑いを隠すこともしません。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

バグダードとベルケの怒り

歴史の注：ムスリムの血

ヒジュラ暦 656 年サファル月（西暦 1258 年）、ベルケのいとこ *フレグ* はバグダードを破壊し、カリフ・ムスタアスィムを殺しました。ラシードゥッディーンによれば、ベルケは激しく怒り、おおよそ次のように言いました。「彼はムスリムのすべての町を破壊し、親族に相談することもなくカリフを殺した。アッラーのお助けにより、私はあの罪なき血の報いを彼に求めよう。」

ジューズジャーニーもまた、ベルケがムスリムに加えられた破壊について大ハン・モンケを一度諫めたと記しています。これらの言葉は異なる形で伝えられていますが、バグダードの破壊に対するベルケの怒りは、さまざまな史料で確かめられています。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；ジューズジャーニー『ナースィル史話』。

信者たちは一つの体のようなものです。バグダードの痛みはキプチャク草原にまで感じられました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 6011 番

حَدَّثَنَا أَبُو نُعَيْمٍ، حَدَّثَنَا زَكَرِيَّاءُ، عَنْ عَامِرٍ، قَالَ سَمِعْتُ النُّعْمَانَ بْنَ بَشِيرٍ، يَقُولُ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " تَرَى الْمُؤْمِنِينَ فِي تَرَاحُمِهِمْ وَتَوَادِّهِمْ وَتَعَاطُفِهِمْ كَمَثَلِ الْجَسَدِ إِذَا اشْتَكَى عُضْوًا تَدَاعَى لَهُ سَائِرُ جَسَدِهِ بِالسَّهَرِ وَالْحُمَّى ".

訳：

ヌウマーン・ブン・バシールは言いました。アッラーの使徒 ﷺ はこう言われた。*「あなたは、信者たちが互いに慈しみ、愛し合い、思いやる姿を、一つの体のように見るであろう。体の一部が痛めば、体の残りの部分も眠れず熱を出してそれに応えるのである。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アブー・ヌアイム・ファドル・ブン・ドゥカイン ← ザカリッヤー・ブン・アビー・ザーイダ ← アーミル・シャアビー ← ヌウマーン・ブン・バシール رضي الله عنهما。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』礼儀の書、第 6011 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:6011

教訓

信仰は、遠くにいる兄弟の苦しみを感じさせます。フレグとの血のつながりも、信仰の絆にはまさりませんでした。

宗教、牧草地、そして意図

歴史の注：一つではない理由

現代の歴史家は、ベルケとフレグの対立が宗教だけによるものではなかったと指摘しています。両者は、ジョチの子孫が自分たちの権利とみなしていたアゼルバイジャンとカフカースの豊かな牧草地をめぐって争っていました。またフレグの軍に仕えていたジョチ家の王子たちが不審な状況で亡くなり、ベルケはフレグを責めました。

これはバグダードに対するベルケの怒りを否定するものではありませんが、この世の戦いに理由が一つだけということはまれだと示しています。ベルケの心の本当の意図を知っておられるのはアッラーだけです。

伝承の等級： この戦いの理由は史料に記されていますが、心の中の意図を判断することは歴史家にはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；現代の歴史研究。

行いは意図によって評価されます。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 1 番

حَدَّثَنَا الْحُمَيْدِيُّ عَبْدُ اللَّهِ بْنُ الزُّبَيْرِ ، قَالَ : حَدَّثَنَا سُفْيَانُ ، قَالَ : حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ سَعِيدٍ الْأَنْصَارِيُّ ، قَالَ : أَخْبَرَنِي مُحَمَّدُ بْنُ إِبْرَاهِيمَ التَّيْمِيُّ ، أَنَّهُ سَمِعَ عَلْقَمَةَ بْنَ وَقَّاصٍ اللَّيْثِيَّ ، يَقُولُ : سَمِعْتُ عُمَرَ بْنَ الْخَطَّابِ رَضِيَ اللَّهُ عَنْهُ عَلَى الْمِنْبَرِ، قَالَ : سَمِعْتُ رَسُولَ اللَّهِ صَلَّى اللَّهُ عَلَيْهِ وَسَلَّمَ، يَقُولُ : " إِنَّمَا الْأَعْمَالُ بِالنِّيَّاتِ، وَإِنَّمَا لِكُلِّ امْرِئٍ مَا نَوَى، فَمَنْ كَانَتْ هِجْرَتُهُ إِلَى دُنْيَا يُصِيبُهَا أَوْ إِلَى امْرَأَةٍ يَنْكِحُهَا، فَهِجْرَتُهُ إِلَى مَا هَاجَرَ إِلَيْهِ

訳：

アルカマ・ブン・ワッカース・アッ＝ライスィーは言った。私はウマル・ブン・アル＝ハッターブがミンバルの上でこう言うのを聞いた。私はアッラーの使徒 ﷺ がこう言われるのを聞いた。***「行いはただ意図によるものであり、人にはただその意図したものがある。***ゆえに、その移住が手に入れたい現世のもの、あるいは結婚したい女性のためであった者は、その移住はそのために移住したものに向けられる。」

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：アル＝フマイディー・アブドゥッラー・ブン・アッ＝ズバイル ← スフヤーン・ブン・ウヤイナ ← ヤフヤー・ブン・サイード・アル＝アンサーリー ← ムハンマド・ブン・イブラーヒーム・アッ＝タイミー ← アルカマ・ブン・ワッカース・アッ＝ライスィー ← ウマル・ブン・アル＝ハッターブ رضي الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』啓示の始まりの書、第 1 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:1

教訓

私たちは外に現れた行いを評価し、意図はアッラーに委ねます。ムスリムは常に自らの意図を省みます。

テレク川の戦い

歴史の注：ヒジュラ暦 660〜661 年

ヒジュラ暦 660 年（西暦 1262 年）、フレグはカフカースのデルベントを通って北へ進軍しました。初めは彼の軍が勝ちましたが、ベルケの将軍*ノガイ*が反撃しました。ヒジュラ暦 661 年の初め（西暦 1263 年 1 月）、*テレク川*のほとりで、フレグの軍は朝から夜まで続いた戦いで敗れました。凍った川の上を退却していたとき、氷が割れて多くの者が溺れました。

ラシードゥッディーンによれば、多くのモンゴル人が殺されたのを見たベルケは、おおよそ次のように言いました。「モンゴル人をモンゴル人の剣で殺させたフレグを、アッラーが辱められますように。」この戦いは、フレグがアイン・ジャールートの敗北の報復を全力で行うことを妨げました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；マクリーズィー『諸王朝の知識への道』。

教訓

アッラーは思いがけない方法でご自身の宗教を助けられます。敵同士の分裂が、エジプトとシリアを守ったのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

バイバルスとの同盟

歴史の注：サライとカイロのあいだの手紙

ヒジュラ暦 660 年から 661 年にかけて、スルタン・バイバルスはアラン人の商人を通じてベルケに手紙を送り、彼の入信を祝い、フレグと戦うよう勧めました。ヒジュラ暦 661 年（西暦 1263 年）、ベルケの使節がカイロに到着し、盛大に迎えられました。イブン・アブドゥッザーヒルとマクリーズィーによれば、その後、ベルケの名はカイロ、マッカ、エルサレムの金曜説教で唱えられました。

二人の指導者は何度も贈り物と使節を交わしました。現代の歴史家は、この兄弟愛の背後で、二人がイスラーム世界の指導権をめぐって競い合ってもいたと指摘していますが、それでも二人の同盟はベルケの死後も続きました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

イブン・アブドゥッザーヒル『ザーヒル王伝の花園』；マクリーズィー『諸王朝の知識への道』；イブン・カスィール『始まりと終わり』。

クルアーンは、信者たちが兄弟であることを明言しています。

部屋章 49:10

إِنَّمَا ٱلْمُؤْمِنُونَ إِخْوَةٌ فَأَصْلِحُوا۟ بَيْنَ أَخَوَيْكُمْ ۚ وَٱتَّقُوا۟ ٱللَّهَ لَعَلَّكُمْ تُرْحَمُونَ

﴿١٠﴾

信者たちは兄弟である。だからあなたがたは兄弟の間の融和を図り，アッラーを畏れなさい。必ずあなたがたは慈悲にあずかるのである。

訳：三田了一 — quran.com/49:10

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、兄弟を助けるよう命じられました。

ハディース ― 『サヒーフ・ブハーリー』第 2444 番

حَدَّثَنَا مُسَدَّدٌ، حَدَّثَنَا مُعْتَمِرٌ، عَنْ حُمَيْدٍ، عَنْ أَنَسٍ ـ رضى الله عنه ـ قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " انْصُرْ أَخَاكَ ظَالِمًا أَوْ مَظْلُومًا ". قَالُوا يَا رَسُولَ اللَّهِ هَذَا نَنْصُرُهُ مَظْلُومًا، فَكَيْفَ نَنْصُرُهُ ظَالِمًا قَالَ " تَأْخُذُ فَوْقَ يَدَيْهِ ".

訳：

アナスによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。*「あなたの兄弟を助けなさい。彼が不正を行う者であっても、不正を受ける者であっても。」* 人々は言った。「アッラーの使徒よ、彼が不正を受けているなら助けますが、不正を行っているならどうやって助けるのですか。」彼は言われた。*「その手を（不正から）押さえるのだ。」*

伝承経路： イマーム・ブハーリーの伝承：ムサッダド ← ムウタミル・ブン・スライマーン ← フマイド・アッ＝タウィール ← アナス・ブン・マーリク رضى الله عنه。

出典： イマーム・ブハーリー『サヒーフ・ブハーリー』不正の書、第 2444 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に収録。ハディース学者の総意により、クルアーンに次いで最も真正な書である。

典拠： sunnah.com/bukhari:2444

教訓

信仰の兄弟愛は、何千マイルも離れ、民族も異なるサライとカイロを結びつけました。

モンゴル、トルコ、アラブ——一つのウンマ

ベルケとバイバルスの同盟は、驚くべきことを示しました。チンギス・ハンの血を引くモンゴルのハンと、かつてキプチャクの奴隷だったマムルークのスルタンが、信仰によって結ばれたのです。エジプトのマムルークの多くはベルケが治める草原の出身であり、クリミアの港は二つの国を結ぶ交易路となりました。

民族や血筋は尊さの尺度ではありません。アッラーは仰せられます。

部屋章 49:13

يَٰٓأَيُّهَا ٱلنَّاسُ إِنَّا خَلَقۡنَٰكُم مِّن ذَكَرٖ وَأُنثَىٰ وَجَعَلۡنَٰكُمۡ شُعُوبٗا وَقَبَآئِلَ لِتَعَارَفُوٓاْۚ إِنَّ أَكۡرَمَكُمۡ عِندَ ٱللَّهِ أَتۡقَىٰكُمۡۚ إِنَّ ٱللَّهَ عَلِيمٌ خَبِيرٞ ١٣

人びとよ，われは一人の男と一人の女からあなたがたを創り，種族と部族に分けた。これはあなたがたを，互いに知り合うようにさせるためである。アッラーの御許で最も貴い者は，あなたがたの中最も主を畏れる者である。本当にアッラーは，全知にして凡ゆることに通暁なされる 。

訳：三田了一 — quran.com/49:13

教訓

イスラームは、かつて殺し合っていた民族を一つにしました。アッラーの御許での尊さは、血筋ではなく敬虔さによるのです。

西方への遠征

歴史の注：ポーランドとトラキア

ベルケの時代、将軍ブルンダイ率いるジョチ・ウルスの軍は、ヒジュラ暦 657〜658 年（西暦 1259〜1260 年）にリトアニアとポーランドを攻めました。サンドミエシュの町は奪われ、ポーランドの史料は住民の殺害について語っています。このことはここに正直に記します。イスラームは民間人の殺害を認めていません。

ヒジュラ暦 662〜663 年（西暦 1264〜1265 年）、ノガイの軍はビザンツ領のトラキアを襲い、ビザンツ皇帝のもとに留め置かれていたセルジュークのスルタン、イッズッディーン・カイカーウース 2 世を救い出して、ジョチ・ウルスの地へ連れて行きました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；ポーランドとビザンツの史料。

教訓

指導者の入信が、その軍全体の習慣を自動的に変えるわけではありません。変化には時間と知識と毅然さが必要です。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

公正と信教の自由

歴史の注：強制はない

ベルケは臣民にイスラームへの入信を強制しませんでした。彼の国のモンゴル人の多くはなお古い信仰に従い、ルーシの人々はキリスト教徒のままでした。ヒジュラ暦 659 年（西暦 1261 年）には、都のキリスト教徒に仕えるため、正教会の主教がサライに住むことを許されました。

彼の統治はルーシ諸公国からの貢納の制度を続け、モンケの時代に始まったルーシの人口調査も彼の治世に続けられました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；ルーシの史料。

クルアーンは、宗教に強制がないことを明言しています。

雌牛章 2:256

لَآ إِكۡرَاهَ فِي ٱلدِّينِۖ قَد تَّبَيَّنَ ٱلرُّشۡدُ مِنَ ٱلۡغَيِّۚ فَمَن يَكۡفُرۡ بِٱلطَّٰغُوتِ وَيُؤۡمِنۢ بِٱللَّهِ فَقَدِ ٱسۡتَمۡسَكَ بِٱلۡعُرۡوَةِ ٱلۡوُثۡقَىٰ لَا ٱنفِصَامَ لَهَاۗ وَٱللَّهُ سَمِيعٌ عَلِيمٌ ٢٥٦

宗教には強制があってはならない。正に正しい道は誤りから明らかに（分別）されている。それで邪神を退けてアッラーを信仰する者は，決して壊れることのない，堅固な取っ手を握った者である。アッラーは全聴にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:256

そしてアッラーの使徒 ﷺ は、公正な為政者に高い位を約束されました。

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1827 番

حَدَّثَنَا أَبُو بَكْرِ بْنُ أَبِي شَيْبَةَ، وَزُهَيْرُ بْنُ حَرْبٍ، وَابْنُ، نُمَيْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا سُفْيَانُ، بْنُ عُيَيْنَةَ عَنْ عَمْرٍو، - يَعْنِي ابْنَ دِينَارٍ - عَنْ عَمْرِو بْنِ أَوْسٍ، عَنْ عَبْدِ اللَّهِ بْنِ عَمْرٍو، قَالَ ابْنُ نُمَيْرٍ وَأَبُو بَكْرٍ يَبْلُغُ بِهِ النَّبِيَّ صلى الله عليه وسلم وَفِي حَدِيثِ زُهَيْرٍ قَالَ قَالَ رَسُولُ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم " إِنَّ الْمُقْسِطِينَ عِنْدَ اللَّهِ عَلَى مَنَابِرَ مِنْ نُورٍ عَنْ يَمِينِ الرَّحْمَنِ عَزَّ وَجَلَّ وَكِلْتَا يَدَيْهِ يَمِينٌ الَّذِينَ يَعْدِلُونَ فِي حُكْمِهِمْ وَأَهْلِيهِمْ وَمَا وَلُوا " .

訳：

アブドゥッラー・ブン・アムルによると、アッラーの使徒 ﷺ はこう言われました。

「まことに公正な人々は、アッラーの御許で、偉大で威厳ある慈悲深きお方の右側にある光の説教壇の上にいる――そのお方の両手はともに右である――彼らは裁きにおいて、家族に対して、そして任されたことにおいて公正であった人々である。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：アブー・バクル・ブン・アビー・シャイバ、ズハイル・ブン・ハルブ、イブン・ヌマイル ← スフヤーン・ブン・ウヤイナ ← アムル・ブン・ディーナール ← アムル・ブン・アウス ← アブドゥッラー・ブン・アムル رضى الله عنهما。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』統治の書、第 1827 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ブハーリー』に次いで最も真正なハディース集『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠： sunnah.com/muslim:1827

教訓

イスラームは強制ではなく、真理と公正によって広まります。すべての臣民に公正な為政者は、生きた呼びかけとなるのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron ― ムスリムのための無料版

クラ川のほとりでの死

歴史の注：ヒジュラ暦 665 年

フレグはヒジュラ暦 663 年（西暦 1265 年）に亡くなり、息子アバカがジョチ・ウルスとの戦いを続けました。ヒジュラ暦 665 年（西暦 1266/1267 年）、ベルケはアバカを攻めるため軍を率いてカフカースへ向かいましたが、病にかかり、その途上、クラ川とティフリスの近くで亡くなりました。

遺体は運ばれてサライに葬られました。マクリーズィーによれば、その死の知らせがカイロに届くと、スルタン・バイバルスは悲しみ、彼のために不在者の葬儀礼拝が行われました。

伝承の等級： ジューズジャーニー（ベルケと同時代）の『ナースィル史話』、ラシードゥッディーンの『集史』、イブン・アブドゥッザーヒルの『ザーヒル王伝の花園』、マクリーズィーの『諸王朝の知識への道』などの歴史書に、ハディース学者の基準による伝承経路なしで伝えられています。歴史として受け入れられていますが、真正なハディースのように典拠（フッジャ）として用いることはできません。

参照：

ラシードゥッディーン『集史』；マクリーズィー『諸王朝の知識への道』；イブン・カスィール『始まりと終わり』。

教訓

信者は努力のさなかに死にます。ムスリムを守る道の途上での最期は、望ましい最期です。

ベルケの後——ジョチ・ウルスのイスラーム

ベルケの後継者モンケ・テムルはムスリムではありませんでしたが、マムルーク朝との同盟を続けました。イスラームはジョチ・ウルスの人々と貴族のあいだに広がり続け、その後の何人かのハンもイスラームに入りました。**ウズベク・ハン**の時代（ヒジュラ暦 713 年／西暦 1313 年）、イスラームは国の公式の宗教となりました。

ヴォルガ・タタール、クリミア・タタール、カザフ、ノガイといったムスリムの民族はこの歴史の一部を受け継いでおり、ベルケは自らの国にイスラームの門を開いた最初のモンゴルのハンとして記憶されています。

遺産	その影響
最初のムスリムのハン	ジョチ・ウルスのイスラーム化への道を開いた
フレグとの戦い	エジプトとシリアへのモンゴルの圧力を弱めた
マムルーク朝との同盟	サライとカイロの絆は彼の死後も続いた
学者とモスク	草原におけるイスラームの学問の種
信教の自由	臣民に強制しなかった

教訓

指導者がまいた種は、何世代も後になってようやく実ることがあります。忍耐は宣教の一部なのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

検討すべき物語と数字

典拠の注：事実と伝説のあいだ

ベルケの物語には、慎重な検討を要する点がいくつかあります。***第一に***、彼の入信の物語はいくつもの形で伝えられています。ムスリムとして育った（ジューズジャーニー）、ブハラの隊商に出会った（ラシードゥッディーン）、あるいはシャイフ・バーハルズィーを通じて、というものです。シャイフ・ナジュムッディーン・クブラー自身が彼を入信させたという話はありえません。ナジュムッディーンはヒジュラ暦 618 年、ベルケがまだ子どもだったころに亡くなっているからです。***第二に***、ラシードゥッディーンはフレグの子孫の宮廷のために書き、マムルーク朝の史料はベルケを称賛しています。どちらも注意して読まなければなりません。

第三に、ベルケがサルタクを毒殺したという主張や、クトゥズがベルケのいとこだったという主張は確かではありません。***第四に***、フレグとの戦いにおける非常に大きな兵数や、テレク川で溺れた者の数は確かめられません。***第五に***、ベルケの時代に彼の全軍がイスラームに入ったという描写は誇張です。イスラームがジョチ・ウルスの公式の宗教となったのは、ウズベク・ハンの時代になってからです。

伝承の等級： ベルケの入信、フレグとの戦い、バイバルスとの同盟は確かですが、細部と数字は不確かです。

参照：

ジューズジャーニー、ラシードゥッディーン、マムルーク朝の史料、および現代の歴史研究の比較。

教訓

典拠についての正直さは人物の尊さを損ないません。伝説の上に誇りを築くことから私たちを守ってくれるのです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ベルケの物語の典拠

この表は、読者が真正なものと単に有名なだけのものを区別できるよう、それぞれの物語の典拠と等級をまとめたものです。

物語	典拠	等級
チンギス・ハンの血筋	ラシードゥッディーン；ジューズジャーニー	歴史
イスラームに入る（ヒジュラ暦 650 年ごろ）	ジューズジャーニー；ラシードゥッディーン；ジャマール・カルシー	歴史；細部は異なる
イスラームはそれ以前のものを打ち消す	『サヒーフ・ムスリム』121	真正
陣営の学者たち	ジューズジャーニー	歴史
宗教の理解	『サヒーフ・ブハーリー』71	真正
ハンとなる（ヒジュラ暦 655 年）	ラシードゥッディーン	歴史
サルタク毒殺の非難	ルーシとアルメニアの史料	不確か
バグダードへの怒り	ラシードゥッディーン；ジューズジャーニー	歴史
信者は一つの体のよう	『サヒーフ・ブハーリー』6011	真正
行いは意図による	『サヒーフ・ブハーリー』1	真正
テレク川の戦い（ヒジュラ暦 661 年）	ラシードゥッディーン；マクリーズィー	歴史；数字は不確か
バイバルスとの同盟	イブン・アブドゥッザーヒル；マクリーズィー	歴史
兄弟を助けよ	『サヒーフ・ブハーリー』2444	真正
ポーランド遠征（ヒジュラ暦 657〜658 年）	ポーランドの史料	歴史

物語	典拠	等級
サライの主教（ヒジュラ暦 659 年）	ルーシの史料	歴史
公正な為政者	『サヒーフ・ムスリム』1827	真正
クラ川付近での死（ヒジュラ暦 665 年）	ラシードゥッディーン；マクリーズィー	歴史
ナジュムッディーン・クブラーによる入信	後代の伝え	ありえない

人物・場所・年表

人物	役割
チンギス・ハン	ベルケの祖父；モンゴル帝国の創始者
ジョチ	ベルケの父；チンギス・ハンの長男
バトゥ・ハン	ベルケの兄；ジョチ・ウルスの創始者
サイフッディーン・バーハルズィー	ベルケの入信と結びつけられるブハラのスーフィー学者
フレグ	ベルケのいとこ；バグダードの破壊者
ノガイ	テレク川でのベルケの将軍
ザーヒル・バイバルス	マムルーク朝のスルタン；ベルケの同盟者
ウズベク・ハン	イスラームをジョチ・ウルスの公式の宗教としたハン

場所	出来事
ブハラ	ベルケの入信と結びつけられる
サライ	ヴォルガ川沿いのジョチ・ウルスの都
バグダード	フレグにより破壊（ヒジュラ暦 656 年）
デルベント	二つの国のあいだのカフカースの峠
テレク川	フレグの軍が敗れた（ヒジュラ暦 661 年）
カイロ	ベルケの使節を迎えた（ヒジュラ暦 661 年）
クラ川	ベルケが亡くなった地（ヒジュラ暦 665 年）

年	出来事
ヒジュラ暦 604 年ごろ	ベルケ誕生
ヒジュラ暦 633〜639 年	モンゴルの西方遠征

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

年	出来事
ヒジュラ暦 650 年ごろ	ベルケ、イスラームに入る
ヒジュラ暦 655 年	ジョチ・ウルスのハンとなる
ヒジュラ暦 656 年	フレグ、バグダードを破壊
ヒジュラ暦 660〜661 年	フレグとの戦い；テレク川
ヒジュラ暦 661 年	ベルケの使節がカイロへ
ヒジュラ暦 663 年	フレグ死去
ヒジュラ暦 665 年	ベルケ死去
ヒジュラ暦 713 年	ウズベク・ハン；イスラームがジョチ・ウルスの国教に

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

ベルケ・ハンについてのよくある質問

この章では、ベルケ・ハンについてよく尋ねられる質問に答えます。答えは簡潔で、詳細はそれまでの章にあります。

1. ベルケ・ハンとは誰ですか？

チンギス・ハンの孫で、ジョチ・ウルスのハン（ヒジュラ暦 655〜665 年）。ムスリムとして統治した最初のモンゴルのハンです。

2. ジョチ・ウルスとは何ですか？

ヴォルガ川から黒海に至るキプチャク草原にあった、ジョチの子孫の国です。

3. いつイスラームに入りましたか？

最も有名な伝えによれば、ヒジュラ暦 650 年（西暦 1252 年）ごろです。

4. 誰が彼をイスラームに導きましたか？

有名な伝えはブハラのシャイフ・サイフッディーン・バーハルズィーを挙げていますが、ほかの伝えは異なります。

5. フレグとはどういう関係でしたか？

いとこ同士です。フレグはトルイを通じたチンギス・ハンの孫でした。

6. なぜフレグと戦ったのですか？

バグダードの破壊のため、またカフカースとアゼルバイジャンをめぐる争いのためです。

7. テレク川で何が起きましたか？

ヒジュラ暦 661 年の初めにフレグの軍が敗れ、氷が割れて多くの者が溺れました。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

8. バイバルスとはどういう関係でしたか？

フレグに対して同盟を結び、使節と贈り物を交わしました。

9. 臣民にイスラームを強制しましたか？

いいえ。臣民がそれぞれの宗教を保つことを認めました。

10. 彼の軍は不正を行いましたか？

はい。ポーランドへの攻撃などがあり、ここに正直に記しています。

11. いつ、どこで亡くなりましたか？

ヒジュラ暦 665 年、アバカに対する遠征の途上、クラ川の近くで亡くなりました。

12. 彼の物語の最大の教訓は何ですか？

アッラーの導きは誰にでも届きうること、そして信仰は血のつながりより強いということです。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

教訓と結び

ベルケの物語は、イスラームの町々を破壊した民の王子でありながら、アッラーによって心をイスラームに開かれ、血の絆より信仰の絆を選んだ人の物語です——たとえその軍が不正から無縁ではなく、その戦いが現世の利害から無縁ではなかったとしても。

教訓	ベルケの物語から
導きはアッラーのもの	チンギス・ハンの孫がイスラームに入った；『サヒーフ・ムスリム』121
学者のそばにいる	陣営の学者たち；『サヒーフ・ブハーリー』71
ウンマは一つの体	バグダードへの怒り；『サヒーフ・ブハーリー』6011
意図を守る	宗教と現世の利害；『サヒーフ・ブハーリー』1
信仰の兄弟愛	バイバルスとの同盟；部屋章 49:10；『サヒーフ・ブハーリー』2444
敬虔さによる尊さ	モンゴル、トルコ、アラブ；部屋章 49:13
強制なしと公正	異なる宗教の臣民；雌牛章 2:256；『サヒーフ・ムスリム』1827
典拠についての正直さ	検討を要する伝説と数字

ベルケから学びましょう。誰の導きについても絶望せず、どこにいても信仰の兄弟の苦しみを感じ、信仰の絆を他のすべての絆の上に置くことを。

インシャーアッラー、『イスラームの英雄』シリーズは、オスマン朝の創始者オスマン・ガーズィーの物語へと続きます。

© 2026 年 / 1448 AH 著作権所有 Hj Che Alim Hj Che Haron — ムスリムのための無料版 |

参考文献

クルアーンと注釈

聖クルアーン、ウスマーン版の正書法と三田了一訳。quran.com

イブン・カスィール『偉大なるクルアーンの注釈』（雌牛章 2:256；部屋章 49:10、49:13）。

ハディース

『サヒーフ・ブハーリー』1、71、2444、6011。sunnah.com/bukhari

『サヒーフ・ムスリム』121、1827。sunnah.com/muslim

イブン・ハジャル・アスカラーニー『ファトフ・アル＝バーリー』；ナワウィー『サヒーフ・ムスリム注釈』。

歴史書と伝記

ミンハージュッディーン・ジューズジャーニー『ナースィル史話』。

ラシードゥッディーン『集史』。

イブン・アブドゥッザーヒル『ザーヒル王伝の花園』。

マクリーズィー『諸王朝の知識への道』。

イブン・カスィール『始まりと終わり』。

ジャマール・カルシー『スラーフ補遺』。

István Vásáry, “History and Legend in Berke Khan’s Conversion to Islam”.

Wikipedia「Berke」。en.wikipedia.org/wiki/Berke

QURANSCIENCE.MY の関連シリーズ

『イスラームの英雄』第 1 巻：ハムザ・ブン・アブドゥルムッタリブから第 23 巻：ザーヒル・バイバルスまで。quranscience.my/#pahlawan

支援と寄付

この電子書籍はムスリムのために**完全に無料**で発行されており、**決して販売してはなりません**。研究費、ウェブサイト quranscience.my の運営費、そして次の電子書籍の発行のためのご寄付を心から歓迎します – ただし、**義務ではありません**。アッラーがすべてのご寄付を継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）としてお受け入れくださいますように。

雌牛章 2:261

مَّثَلُ ٱلَّذِينَ يُنفِقُونَ أَمۡوَٰلَهُمۡ فِي سَبِيلِ ٱللَّهِ كَمَثَلِ حَبَّةٍ أَنۢبَتَتۡ سَبۡعَ سَنَابِلَ فِي كُلِّ سُنۢبُلَةٖ مِّاْئَةُ حَبَّةٖۗ وَٱللَّهُ يُضَٰعِفُ لِمَن يَشَآءُۚ وَٱللَّهُ وَٰسِعٌ عَلِيمٌ ٢٦١

アッラーの道のために自分の所有するものを施す者を例えてみれば、ちょうど 1 粒が 7 穂を付け、1 穂に百粒を付けるのと同じである。アッラーは御心に適う者に、倍加してくださる。アッラーは厚施にして全知であられる。

訳：三田了一 — quran.com/2:261

サバア章 34:39

قُلۡ إِنَّ رَبِّي يَبۡسُطُ ٱلرِّزۡقَ لِمَن يَشَآءُ مِنۡ عِبَادِهِۦ وَيَقۡدِرُ لَهُۥۚ وَمَآ أَنفَقۡتُم مِّن شَيۡءٖ فَهُوَ يُخۡلِفُهُۥۖ وَهُوَ خَيۡرُ ٱلرَّٰزِقِينَ ٣٩

言ってやるがいい。『本当にわたしの主は、そのしもべの中から御心に適う者に、御恵みを豊かに与えまた或る者には乏しく授けられる。かれはあなたがたが（主の道のために）施すものはすべて返される。かれは最も優れた御恵を与える方であられる。』

訳：三田了一 — quran.com/34:39

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 2588 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، وَابْنُ، حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - وَهُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، عَنْ رَسُولِ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « مَا نَقَصَتْ صَدَقَةٌ مِنْ مَالٍ وَمَا زَادَ اللَّهُ عَبْدًا بِعَفْوٍ إِلاَّ عِزًّا وَمَا تَوَاضَعَ أَحَدٌ لِلَّهِ إِلاَّ رَفَعَهُ اللَّهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「施しは財産を減らさない。人を赦すしもべに、アッラーは尊厳しか増し加えない。アッラーのためにへりくだる者を、アッラーは必ず高められる。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドゥッラフマーン ← 父 アブドゥッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』善行・親族の絆・作法の書、赦しと謙虚さを勧めることの章、ハディース第 2588 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:2588

ハディース ― 『サヒーフ・ムスリム』第 1631 番

حَدَّثَنَا يَحْيَى بْنُ أَيُّوبَ، وَقُتَيْبَةُ، - يَعْنِي ابْنَ سَعِيدٍ - وَابْنُ حُجْرٍ قَالُوا حَدَّثَنَا إِسْمَاعِيلُ، - هُوَ ابْنُ جَعْفَرٍ - عَنِ الْعَلاَءِ، عَنْ أَبِيهِ، عَنْ أَبِي هُرَيْرَةَ، أَنَّ رَسُولَ اللَّهِ صلى الله عليه وسلم قَالَ « إِذَا مَاتَ الإِنْسَانُ انْقَطَعَ عَنْهُ عَمَلُهُ إِلاَّ مِنْ ثَلاَثَةٍ إِلاَّ مِنْ صَدَقَةٍ جَارِيَةٍ أَوْ عِلْمٍ يُنْتَفَعُ بِهِ أَوْ وَلَدٍ صَالِحٍ يَدْعُو لَهُ ».

訳：

アブー・フライラ رضى الله عنه によれば、アッラーの使徒 ﷺ は言われた。「人が死ぬと、その行いは三つを除いて途絶える。継続する施し（サダカ・ジャーリヤ）、役に立つ知識、またはその人のために祈る正しい子どもである。」

伝承経路： イマーム・ムスリムの伝承：ヤフヤー・ブン・アイユーブ、クタイバ・ブン・サイードとアリー・ブン・フジュル ← イスマーイール・ブン・ジャアファル ← アル＝アラー・ブン・アブドッラフマーン ← 父 アブドッラフマーン・ブン・ヤアクーブ ← アブー・フライラ رضى الله عنه 。

出典： イマーム・ムスリム『サヒーフ・ムスリム』遺言の書、死後に人に届く報奨の章、ハディース第 1631 番。

等級： サヒーフ（真正）― 『サヒーフ・ムスリム』に収録。

典拠：sunnah.com/muslim:1631

ジャザークムッラーフ・ハイラン・カスィーラ（多大なる善い報いがありますように）



上の QR コード（DuitNow）を読み取って寄付できます。

海外からのご寄付：上の PayPal QR コードを読み取るか、こちらへ paypal.me/quranscience